

都内初!

「多摩市気候非常事態宣言」を表明しました!



▲ 多摩市長
阿部 裕行

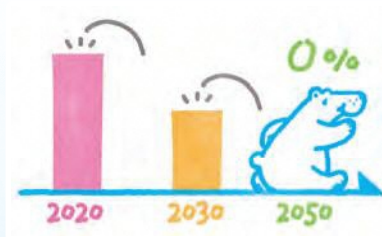
▲ 多摩市議会議長
藤原 マサノリ氏

「多摩市気候非常事態宣言」とは?

近年、世界中でさまざまな異常気象が観測され、猛暑や干ばつなどによる甚大な被害が発生し、もはや「気候変動」ではなく「気候危機」と言われています。日本でも大型台風による災害が頻発し、昨年は多摩市でも台風第19号により多くの方が避難を余儀なくされました。そのため、気候が危機的な状況にあることを市民の皆さんと共有し、地球温暖化対策に積極的に取り組むため「多摩市気候非常事態宣言」を多摩市と多摩市議会が共同で表明しました。

- ①「気候危機」が迫っている事実を市民全員と共有し、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指します。
- ②資源の有効活用を図り、使い捨てプラスチックの削減を推進します。
- ③生物多様性の大切さを共有し、その基盤となる水とみどりの保全を積極的に推進します。

①



②



③



多摩市気候非常事態宣言
全文はこちら